

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解 科目コード：120113 <b>臨床栄養学</b> Nutrition and Food Clinics					
担当教員	長谷川 昇 倉野 正志				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	エネルギーアセスメント、栄養補給法、疾患別栄養・食事療法				
学習目的・目標	臨床栄養管理をするためには、病態を知ることと栄養状態を把握し、治療効果を高めるための栄養補給をすることが必須である。的確な栄養アセスメントを行うための、栄養素の種類や働き、エネルギー代謝について習得できる。さらに、疾患別栄養管理に対する知識を深めるために、疾患の成り立ち、栄養補給法や栄養・食事療法の特徴を関係づける。 【看護師国家試験出題基準】人体の構造と機能:12 代謝 (A 栄養とエネルギー代謝)、 疾病の成り立ちと回復の促進 : 9 栄養の摂取・吸収・代謝機能の障害 (A 栄養バランスの不均衡による疾患)				
授業計画・内容					
回	内容				
1-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養アセスメント</li> <li>・ 栄養素の吸収と役割</li> <li>・ 栄養補給の方法</li> <li>・ エネルギーアセスメント (基礎代謝、安静時代謝)</li> <li>・ 運動のエネルギー代謝量と推定エネルギー必要量の算定</li> <li>・ 健康づくりのための運動基準、栄養・運動の指導</li> <li>・ 日本人の代謝の特徴</li> <li>・ 血糖上昇速度 (GI)</li> <li>・ 低タンパク質の課題 (高齢者・血中パラメーター)</li> <li>・ 食品と医薬品の相互作用</li> </ul>				
4-15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨床における疾患別栄養管理</li> <li>・ 栄養障害</li> <li>・ 代謝疾患</li> <li>・ 消化器疾患</li> <li>・ 循環器疾患</li> <li>・ 腎、尿路疾患</li> <li>・ 透析</li> <li>・ 摂食障害</li> <li>・ 呼吸器疾患</li> <li>・ 血液系の疾患</li> <li>・ 筋骨格疾患</li> <li>・ 免疫、アレルギー疾患</li> <li>・ 術前、術後 (消化管手術後)</li> <li>・ 摂食機能の障害</li> <li>・ 妊産婦、授乳婦の疾患</li> <li>・ 造血幹細胞移植 (無菌食適応症)</li> </ul>				
教科書	「イラスト症例から見た臨床栄養学」東京教学社				
参考図書等	「イラスト 人体の構造と機能および疾病の成り立ち」東京教学社				
評価指標	期末試験50点、中間試験40点、ミニレポート10点				
関連科目	人間機能学Ⅱ、人体生化学				
教員から学生へのメッセージ	栄養管理 (栄養評価) についての知識はもちろんのこと、病院での医師、薬剤師、栄養士などの専門職種とのチーム医療、診療報酬についても理解を深めてください。				